

# 工事説明書

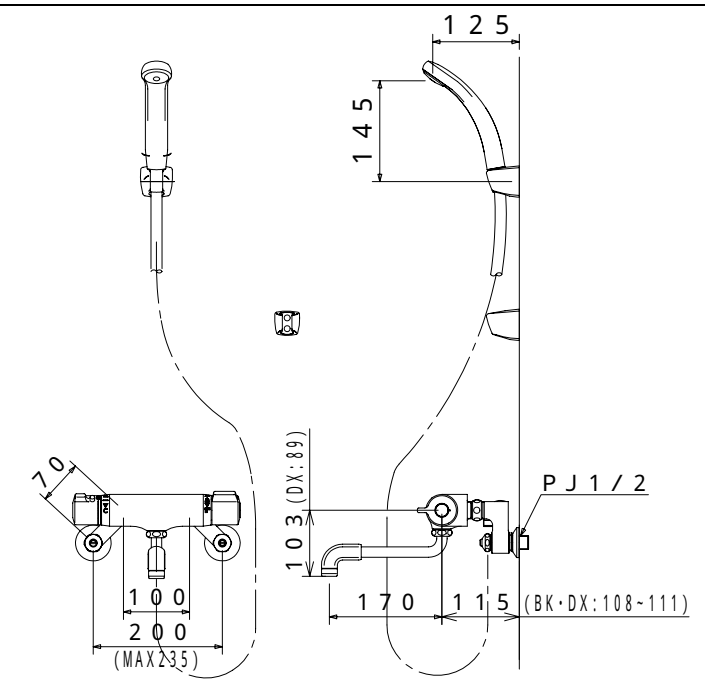
## 壁付サーモスタット湯水混合水栓（シャワバス）

・MB700シリーズ

・MB700DAシリーズ（寒冷地形）

保証書にお取付店名、お取付日を必ずご記入下さい。また、この取扱・工事説明書（保証書付）は直接お客様に手渡し下さい。

### 外観寸法図



### 使用条件と取り付け前のご注意

給水・給湯 圧力	最低必要圧力	0.05MPa
	最高圧力	0.75MPa
	適正圧力	0.2~0.3MPa
推奨給湯温度		60
使用可能水質		水道水及び 飲用可能な井戸水
用途		一般住宅用

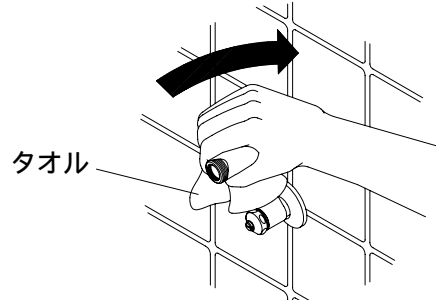
給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁を設置して適性圧力(0.2~0.3MPa)に減圧して下さい。ウォーターハンマーや流水音が低減します。給水圧力は給湯圧力と同等もしくは高く設定してください。誤作動などによるやけど防止のため、60給湯をおすすめします。高温でのご使用は水栓金具の寿命を短くし破損や水漏れの原因となります。給湯配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いて下さい。湯・水を逆配管しないで下さい。やけどの恐れがあります。給湯に蒸気を使用しないで下さい。やけどの恐れがあります。水栓取り付け前には必ず配管内の清掃を行い配管内のゴミ、砂等を完全に洗い流して下さい。漏水により、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります

### 器具の取付け

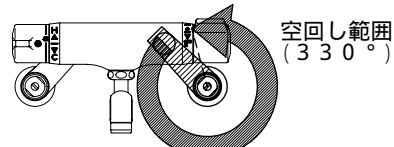
取り付け順にしたがって確実に取り付け下さい。取り付け後は本管を開き、締め付け各部からの漏れの無いことを確認し、実用テストを必ず実施して下さい。流量調節や保守点検のため、止水栓（別売品）は必ず取り付けして下さい。また、止水栓は固定された配管に取り付けて下さい。

### ベンリークランクの取付け

1 ベンリークランクにシールテープを巻き、下図のようにタオル等をあてがい取付け面に向かって時計回りに手締めでしっかりとねじ込んで下さい。

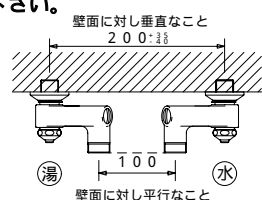


2 水栓本体が水平に取付けられるようにベンリークランクの取付け角度を調整して下さい。



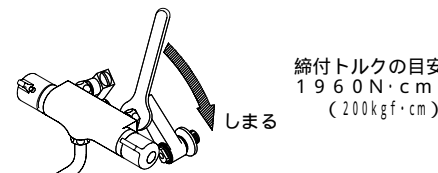
ベンリークランクは元ネジをゆるめることなく、330°空回しをすることが出来ます。ベンリークランクを330°の空回し範囲以上ゆるめる方向に回さないで下さい。漏水の原因になります。万が一330°の空回し範囲で水栓本体が取付けられない場合は、一度ベンリークランクを外し、シールテープの巻数を変えて位置を調整して下さい。

3 湯側、水側の偏心ソケットは壁からの前寸法が同一になるよう取付けて下さい。



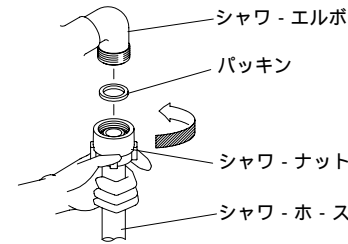
ベンリークランク仕様は前後3mmの調整が可能です。給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確認して下さい。

4 水栓本体を偏心ソケットに取付けて下さい。



水栓本体のナットを、モンキーレンチなどを使用して1960N・cm(200kgf・cm)程度にて締付けて下さい。ベンリークランクの330°空回りは、水栓本体のナットを強く締付けることによって固定されます。

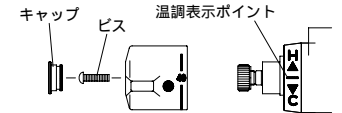
5 シャワーホースとシャワーエルボの接続は、手締めでしっかりと固定して下さい。



工具を使用するとシャワーナットが破損する恐れがあります。シャワーエルボは所定の角度範囲で回転するように調節してありますので、工具等で無理に締め込まないで下さい。破損の恐れがあります。

6 温度目盛と吐水温度は工場で調整出荷しておりますが、圧力や給湯温度が異なると温度目盛と吐水温度が一致しない場合があります。このような場合は次の要領で再調整して下さい。

1. ハンドルのキャップを外して下さい。
2. 全開吐水し、温調ハンドルを回して吐水温度を40に合わせて下さい。
3. 吐水温度が40になった位置で、ビスを緩めて取り外し、**温調ハンドルを回さないよう注意しながら抜き取って下さい。**
4. 温調ハンドルの「40」の文字を本体の温度表示ポイントに合わせて温調ハンドルを取り付け、ビスで固定して下さい。
5. ハンドルのキャップをはめ込んで下さい。



### 点検項目

使用中に異常が生じた場合は次の項目を点検し、調整して下さい。

異常な状態	点検・調整
吐水量が少ない	流量調節弁（止水栓）が閉まりすぎていませんか？ ドライバー等で調節して下さい。整流器、整流網またはストレーナーに異物が詰まっていますか？（分解図参照）給水、給湯源に異常はないですか？
水、湯が止まらない	切換ユニットにゴミ等の異物が付着していませんか？ 長期間の使用にて切換ユニットに傷または摩耗した場合は交換して下さい。
吐水温度が設定温度よりかなり高い	水側ストレーナーに異物が詰まっていますか？ 給水圧力が異常に低くないですか？ 配管方法や流量調節弁を確認して下さい。サーモユニットの湯側弁のゴミ等が詰まっていますか？ サーモユニットを取外し、ゴミ等を取除いて下さい。
吐水温度が設定温度よりかなり低い	湯側ストレーナーに異物が詰まっていますか？ 給湯源の能力は十分ですか？ または温度設定は高温になっていますか？ 能力切換のあるものは能力を大にして下さい。給水源の圧力が低くないですか？ 給水圧力が高い場合は流量調節弁を絞って下さい。サーモユニットの水側弁のゴミ等が詰まっていますか？ サーモユニットを取外し、ゴミ等を取除いて下さい。
設定温度が大きく変化する	給湯源の能力は十分ですか？ 給湯機の温度設定を高温にして下さい。
設定温度と吐水温度に誤差がある	ハンドル表示設定時の給水、給湯条件《給水圧0.1MPa(1.0kgf/cm <sup>2</sup> )・給湯圧0.1MPa(1.0kgf/cm <sup>2</sup> )》と大幅な違いが無いですか？ 給水、給湯条件をハンドル表示設定時に合わせて下さい。または温調ハンドルの基準位置を調整して下さい。

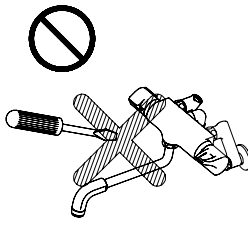

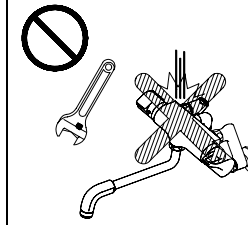
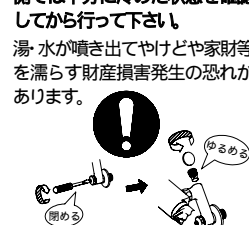
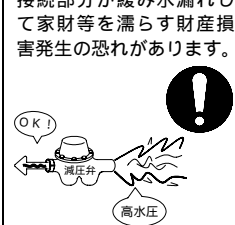


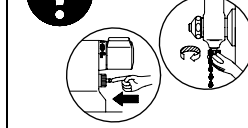
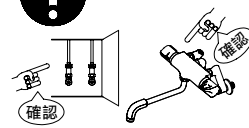

### 安全上のご注意

規定以外の施工方法で施工してある場合は保証対象になりませんのでご注意下さい。ここに示した「注意事項」は状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。施工完了後、試験運転を行ない異常が無いことを確認すると共に、取扱説明書に添ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明して下さい。また、取扱説明書はお客様で保管して頂くように依頼して下さい。ここに書かれている記載内容は実際の商品と異なる場合があります。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 注意

<p>水栓を取付ける前に配管内のゴミ等を完全に洗い流して下さい。水漏れが発生し家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p>	<p>湯水を逆に配管しないで下さい。水を出そうとしても湯が出て、やけどをする恐れがあります。</p>	<p>混合栓本体に浮きがないように注意して下さい。</p>	<p>緩みがないようにしっかりと締めして下さい。袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れる事があります。</p>	<p>取付脚は回さないで下さい。配管と接続が緩み水漏れの恐れがあります。</p>
--	--	-------------------------------	---	--

<p>修理技術者以外は、水栓本体内部を分解しないで下さい。故障や水漏れの原因になります。</p> 	<p>給湯温度は最高 85 まででお使い下さい。85 以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。なお、安全上の為 60 給湯をおすすめします。</p> 	<p>製品に強い力や衝撃を与えないで下さい。故障や水漏れの原因になります。</p> 	<p>スレーナの掃除をする際は、いきなりスレーナを緩めず、止水栓を閉めてから行って下さい。また、湯側では十分に冷めた状態を確認してから行って下さい。湯・水が噴き出てやけどや家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>高水圧地区(説明書の設定条件以上の水圧)では、減圧弁を設置して下さい。接続部分が緩み水漏れして家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 
<p>凍結が予想される場所でご使用になる場合は、寒冷地仕様をご使用になり、凍結予防を確実に実施して下さい。凍結破損で水漏れし、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにして下さい。水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。配管部等に保温材を巻いて下さい。</p> 	<p>凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。(寒冷地仕様の場合)凍結破損で水漏れし、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>取付完了後は、通水して水栓の出し止めを数回繰り返し、水栓や配管の接続部からの漏れが無い事を確認して下さい。水漏れして家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>目盛り通りの湯が出るよう、必ず温度調節を行って下さい。設定条件によっては目盛り通りの湯が出ず、やけどの恐れがあります。</p> 

### 水栓を安全に快適にお使いいただくために

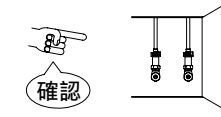
**説明書をよく読んでお使い下さい。**  
取扱説明書をお読み下さい。役立つ情報がたくさんあります。また、保証書は大切に保管して下さい。

**キッチン・洗面化粧台のシャワー水栓は、朝一番の使い始めの水は飲まずに別の用途にお使い下さい。**  
シャワー水栓は湯・水の滞留が多く、しばらく使わないと、シャワーホース内の水は消毒用の塩素が無くなってしまい臭うことがあります。使い始めの湯・水は飲まずに別の用途にお使い下さい。

**水栓もお手入れして下さい。**

- ・日頃のお手入れ(柔らかい布で本体表面磨き)をして下さい
- ・湯水の出が悪くなった時もスレーナを掃除してみてください。(清掃の仕方は取扱説明書で確認して下さい。)
- ・年に2回以上は水周りの水漏れがないか点検して下さい。
- ・異常を感じたらすみやかに工事店、または当社窓口までご連絡して下さい。

年に2回以上は水漏れ点検

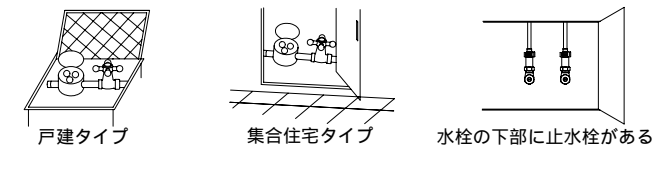


**凍結が予想される時は凍結予防をして下さい。**  
水栓が凍結すると内部の水が氷となり膨張し、水栓を破損する事があります。暖かい地方でも冬季は凍結が起こる事があります。外に氷が張るような時はうっかり破損させ、器具を取替えることにならぬよう次のことを覚えておいて下さい。

- ・浴室内の温度を下げないように窓を開けたままにしないで下さい。
- ・浴室換気扇は止めて下さい。
- ・浴槽の残り湯は抜かないで下さい。
- ・水を少量出しておいて下さい。(目安として1分間に牛乳瓶1本分程度)
- ・屋外に突き出しになっている配管や水栓には、保温効果のある物を巻いて下さい。(こちらは暖かい地方での予防措置です。)

**なお、凍結による水栓の破損は無償修理保証対象外です。保証期間内であっても有償修理となります。天気予報に注意して凍結破損させないように注意して下さい。**

**万一に備え水栓の元栓、止水栓の位置を確認しておいて下さい。**  
地震や漏水事故のとき慌てずに済みます。



**点検・部品交換をお願い致します。**  
水栓の性能を維持する為に定期的な点検・部品交換が必要です。磨耗劣化部品(サモカートリッジ・シングルバルブカートリッジ・シャワーホース等)は、5年を交換目安としておりますが、逆止弁については、より安全を考え早め(3~5年)の点検・交換をお勧めします。なお、コマパッキンは消耗品です。消耗の都度交換下さい。点検、部品の交換は工事店や専門業者、当社窓口にご依頼下さい。

使用年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
お客様による日常のお手入れ・点検												
消耗部品の交換												
磨耗劣化部品の交換												


買替えご検討

**水栓の開閉はゆっくり操作して下さい。**  
水栓を閉める時に『ドーン』というような音がする事をウォーターハンマー(水撃作用)といいますが、配管を流れる水や湯の動きを急に止める事により、流れる水の圧力が高まって起こります。配管に曲がりが多い場合や水道の水圧が高い場合にも起こりやすくなります。低減するには次の方法があります。

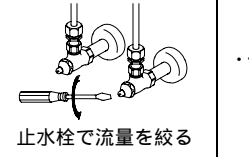
水栓金具のハンドルを閉めるときは、できるだけゆっくり閉めるようにして下さい。

止水栓がついているものは支障がない程度まで止水栓を絞って下さい。

ゆっくり下げる



止水栓で流量を絞る




**安全のために注意して下さい。 1**

- ・水栓やシャワーヘッドの一時止水は一時的な止水用ですので、水栓を使い終わったら本来のハンドルを閉じて下さい。
- ・洗濯が済んだら水栓を閉じて下さい。
- ・ホースやシャワーヘッドを浴槽や水槽に漬けたまま放置しないで下さい。(逆流防止の為)
- ・酸性や塩素系の洗剤を水栓にかけないで下さい。

**安全のために注意して下さい。 2**

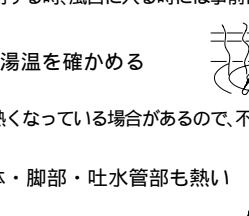
- ・湯温を確かめて下さい。シャワーを使用する時、風呂に入る時には事前に温度を確認して下さい。

湯温を確かめる



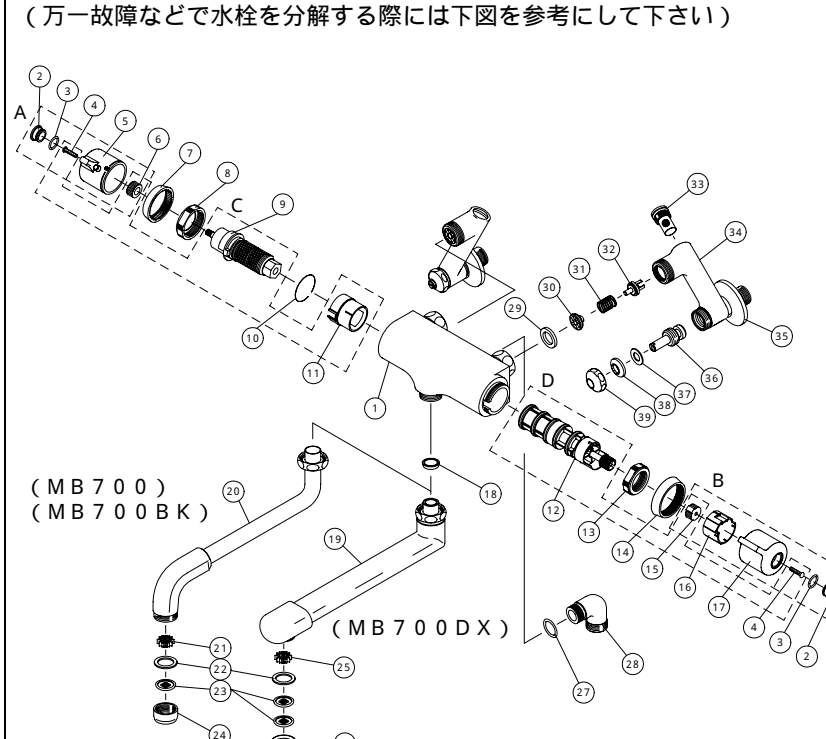
・使用中、使用後の湯水混合水栓本体は、熱くなっている場合があるので、不注意な接触に注意して下さい。

アツイ 本体・脚部・吐水管部も熱い



### 分解図

(万一故障などで水栓を分解する際には下図を参考にして下さい)



1	本体
2	M-38用ハンドルキャップ<注1>
3	オーリング(JASO1012)
4	ボトラストッピングビス(4×12)
5	M-38温調ハンドル(組)<注2>
6	接続ソケット・温調
7	SMA表示リング・温調
8	SMA用固定ナット・温調
9	サーモユニット
10	SMA用止め輪
11	断熱ソケット
12	切換ユニット
13	固定ナット
14	SMA表示リング・切換
15	接続ソケット・切換
16	SMAクリックリング
17	M-39切換ハンドル <注3>
18	K13Uパッキン
19	DX用吐水パイプ
20	300用断熱パイプ
21	整流器 3
22	平パッキン
23	整流アミ
24	整流ソケット
25	整流器(DX用)
26	整流ソケット(DX用)
27	オーリング(P-18)
28	シャワーエルボ
29	継手パッキン
30	コマガイド
31	スプリング
32	逆止弁コマ
33	ストレーナー(大)
34	70S-3偏心ソケット
35	送り座
36	70S-3栓棒
37	パッキン受け
38	三角パッキン
39	パッキン押工
40	逆止弁・組
41	80用減圧ナット
42	オーリング(P-15)
43	オーリング(P-6)
44	70S用固定栓棒
45	BK-5用偏心ソケット

(MB700) (MB700BK)

(MB700DX)

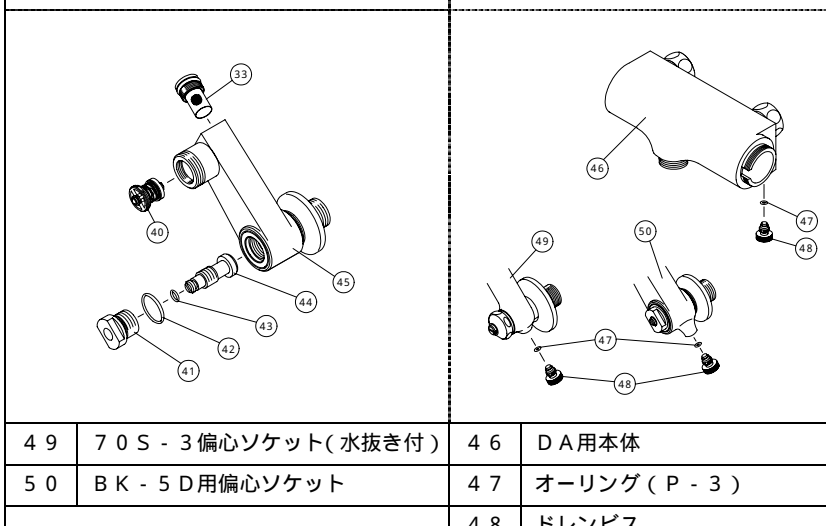
<注1>・<注2>・<注3>

対象品番	ハンドル色
MB700(DA)	②M-38用ハンドルキャップ・G
MB700BK(DA)	①M-38温調ハンドル(組)・G
	③M-39切換ハンドル・G
MB700DX(DA)	②M-38用ハンドルキャップ・メッキ
	③M-38温調ハンドル(組)・メッキ
	④M-39切換ハンドル・メッキ

**アフターパーツセット**

A	M-38温調ハンドルセット・G・AS	MB700・MB700BK用
	M-38温調ハンドルセット・メッキ・AS	MB700DX用
B	M-39切換ハンドルセット・G・AS	MB700・MB700BK用
	M-39切換ハンドルセット・メッキ・AS	MB700DX用
C	サーモカートリッジ・TC-16・AS	
D	切換カートリッジ・SC-15・AS	

BK(ペンリークランク)仕様	DA(寒冷地)仕様
49	70S-3偏心ソケット(水抜き付)
50	BK-5D用偏心ソケット
46	DA用本体
47	オーリング(P-3)
48	ドレンビス



## 取扱説明書

## 壁付サーモスタット湯水混合水栓（シャワバス）

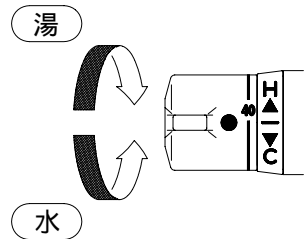
## ・MB700シリーズ

## ・MB700DAシリーズ（寒冷地形）

このたびは、弊社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

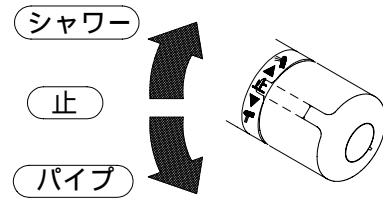
- ・ご使用前にこの説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ・保証書はこの説明書内に記載しております。「お取付日・取付店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。
- ・正しい設置および正しい使用がされなかった場合の製品の故障および事故について、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承下さい。

## 使用方法



## 【温度調節】

温調ハンドルの「40」の文字は吐水温度を示しています。これを目安としてハンドル目盛を表示ポイント（HとCの間の線）に合わせて希望温度に調節して下さい。  
温調ハンドルはH側へ回すと高温に、C側に回すと低温になります。  
約42℃以上で使用する際は、安全ボタンを押して湯側へ回して下さい。



## 【シャワー・パイプ吐水と止水】

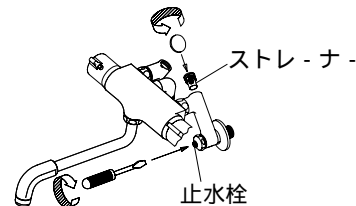
切換ハンドルを上へ回すとシャワー、下へ回すとパイプから吐水します。  
「止」の文字は止水位置を示しています。  
切換ハンドルの凸部と表示を合わせるように操作して下さい。

## ストレーナーの清掃

ストレーナーが詰まると吐水量が少なくなったり、温度調節がうまくいかなくなるなど十分な機能を発揮しなくなりますので、ときどき次に要領でストレーナーを掃除して下さい。

湯側、水側の止水栓をマイナスドライバーで右にまわして給水、給湯を止め、切換ハンドルを開いて圧力を抜いて下さい。

硬貨または大型ドライバー等でナットを左に回してストレーナーを取外し、ブラシなどで軽く洗って下さい。

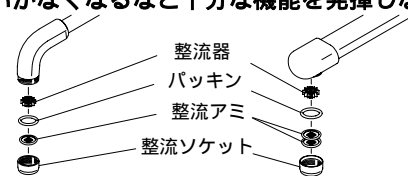


## 吐水口の掃除

吐水口部が詰まると吐水量が少なくなったり、温度調節がうまくいかなくなるなど十分な機能を発揮しなくなりますので、ときどき吐水口部を掃除して下さい。

吐水口部（整流ソケット）を外して網目や穴に詰まったゴミをブラシなどで取除いて下さい。

清掃後は外した逆の手順で組み立てて下さい。



## 水抜き方法（寒冷地形）

本管止水栓を閉にして、不凍栓を開いて下さい。

切換ハンドルをパイプ側に回して下さい。

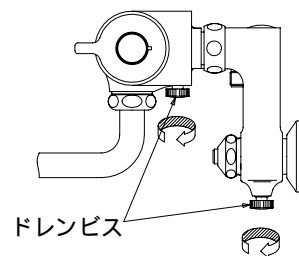
ドレンピスを左に回して取外して下さい。

温調ハンドルを「H」に合わせ、水が出なくなったら「C」側いっぱいまで回して下さい。

切換ハンドルをシャワー側に回して下さい。

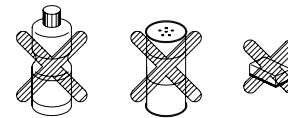
シャワーヘッドを床近くに下げ、ホース内の水が完全に抜けるようシャワーヘッドを振り、元の位置に納めて下さい。

水抜きが終了したら、ドレンピスを取付けて下さい。



## お手入れの方法

いつまでも美しさを保つためにやわらかい布で磨き、メッキされたところは、時々シンナー油がカーワックスを染み込ませた布で磨いて下さい。但し、樹脂部（ハンドル、シャワーヘッド等）に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意して下さい。



クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわし等は、メッキ面を傷つけますので使用しないで下さい。また、酸性洗剤はメッキを侵しますので使用しないで下さい。間違っても使用した場合は、すぐに水洗いして下さい。

## 修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも修理できますので、修理を依頼される前に下表項目の点検をして下さい。

現象	お調べいただくところ
吐水量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流量調節弁（止水栓）が閉まりすぎていませんか？ ドライバー等で調節して下さい。</li> <li>・整流器、整流網またはストレーナーに異物が詰まっていますか？（分解図参照）</li> <li>・給水、給湯源に異常はないですか？</li> </ul>
高温しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水側ストレーナーに異物が詰まっていますか？</li> <li>・給水圧力が異常に低くないですか？ 配管方法や流量調節弁を確認して下さい。</li> <li>・サーモユニットの湯側弁のゴミ等が詰まっていますか？ サーモユニットを取外し、ゴミ等を取除いて下さい。</li> </ul>
低温しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯側ストレーナーに異物が詰まっていますか？</li> <li>・給湯源の能力は十分ですか？または温度設定が高温になっていませんか？能力切換のあるものは能力を大にして下さい。</li> <li>・給水源の圧力が高くないですか？給水圧力が高い場合は流量調節弁を絞って下さい。</li> <li>・サーモユニットの水側弁のゴミ等が詰まっていますか？ サーモユニットを取外し、ゴミ等を取除いて下さい。</li> </ul>
温度調節がうまくできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・止水栓は調整されていますか？</li> <li>・給湯器の温度設定は適切ですか？</li> <li>・吐水口部（泡沫内芯・水板）の目詰まりはありませんか？</li> </ul>
止水できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンドルは全閉になっていますか？</li> <li>・切換ユニットにゴミ等の異物が付着していませんか？</li> </ul>
止水操作を行った後にシャワーヘッドから水がたれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・止水操作後にシャワーヘッド内部及びシャワーホース内部に水が残っていますので、ヘッド部より若干の落水があることがありますが、これらは異常ではありません。</li> </ul>

## 修理を依頼されるときは

故障したときの修理はお取付店にご依頼下さい。なお、ご不明な点がございましたら当社にお問い合わせ下さい。

修理を依頼されるときは、依頼前に「修理を依頼される前に」をご確認下さい。

保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保障期間内であっても有償修理となる場合があります。「無償修理規定」をよくご確認下さい。




保証期間経過後の修理等については、ご希望により有料にて修理させていただきます。ご不明な場合はお取付店または、当社にお問い合わせ下さい。

## 無償修理規定

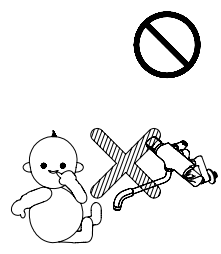
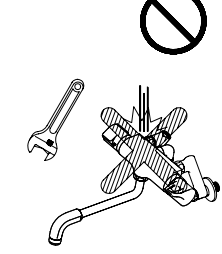
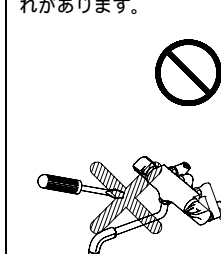
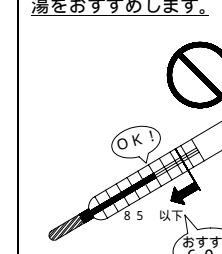
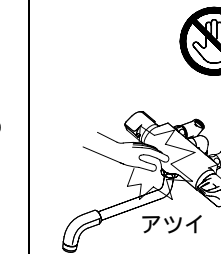
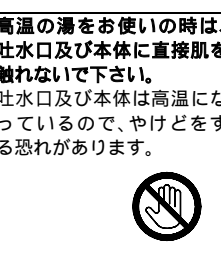
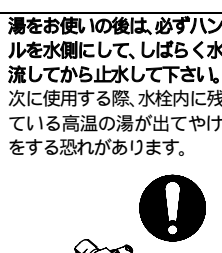
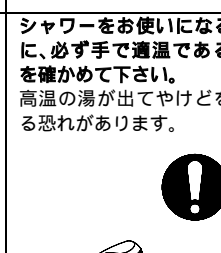
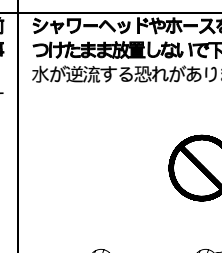
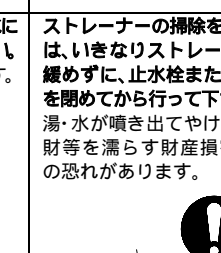
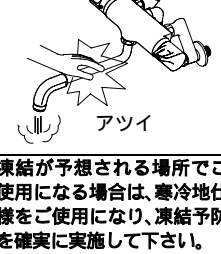
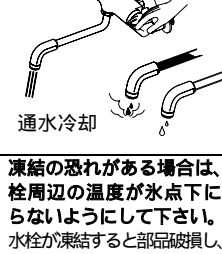
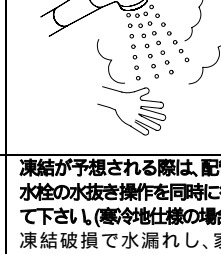
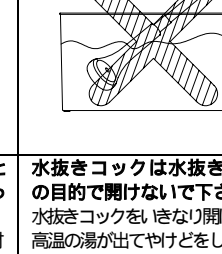
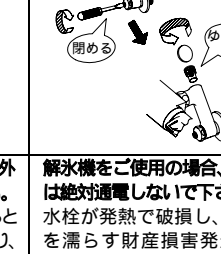
1. 説明書、貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用・維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無償修理致します。
  2. 保証期間内に故障して修理を受ける場合には、お取付店または当社にご連絡の上、出張修理に際して本書をご提示下さい。
  3. ご移転、ご贈答品などで本書に記載のお取付店に修理を依頼できない場合は、当社にご相談下さい。
  4. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
    - イ) 使用・維持管理上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
    - ロ) 温泉水、中水、飲料不可な井戸水利用による故障及び損傷。
    - ハ) お買い求め後の取付場所の移動及びそれに伴う落下等による故障及び損傷。
  - 二) 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他天災地変、公害または戦争、暴動等の破壊行為など、その他の事故及び損傷の原因が商品以外にある場合。
  - ホ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合。
  - ヘ) バッキン等消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷。
  - ト) 施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合。
  - チ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合。
  - リ) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
  - ヌ) 汚れやメッキ部品の錆等、通常のお手入れ不足による不具合。
  - ル) ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合。
  - ヲ) 砂やゴミ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合。
  - ワ) 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷。
  - カ) 本書の提示が無い場合。
  - ヨ) 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。
5. 本書は日本国内にて有効です。
  6. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。

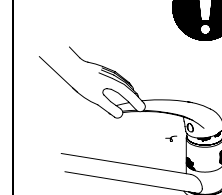
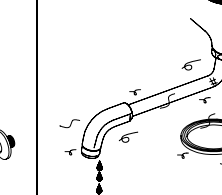
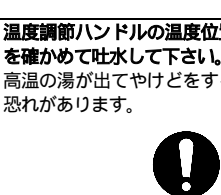
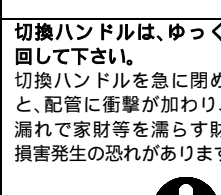
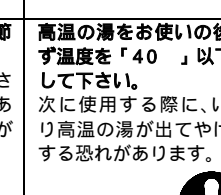
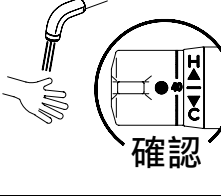
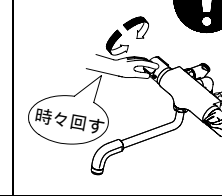
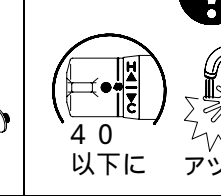
## 安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。  
ここに示した「注意事項」は状況によって重大な結果（傷害・物損）に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。  
ここに書かれている記載内容は実際の商品と異なる場合があります。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、指示した場所に触れないで下さい。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 注意

<p>小さいお子様だけのご使用は避けて下さい。 やけど・けがをする恐れがあります。</p> 	<p>製品に強い力や衝撃を与えないで下さい。 故障や水漏れの原因になります。</p> 	<p>分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないで下さい。 器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>給湯温度は最高 85 まででお使い下さい。 85 以上でご利用になると器具の寿命が短くなります。なお、安全の為 60 給湯をおすすめします。</p> 	<p>水栓の湯側取付脚には直接肌を触れないで下さい。 給湯側のため高温になっており、やけどをする恐れがあります。</p> 
<p>高温の湯をお使いの際は、吐水口及び本体に直接肌を触れないで下さい。 吐水口及び本体は高温になっているので、やけどをする恐れがあります。</p> 	<p>湯をお使いの後は、必ずハンドルを水側にして、しばらく水を流してから止水して下さい。 次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p> 	<p>シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめて下さい。 高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p> 	<p>シャワーヘッドやホースを水につけたまま放置しないで下さい。 水が逆流する恐れがあります。</p> 	<p>ストレーナーの掃除をする際は、いきなりストレーナーを緩めずに、止水栓または元栓を閉めてから行って下さい。 湯・水が噴き出てやけどや家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 
<p>凍結が予想される場所でご使用になる場合は、寒冷地仕様をご使用になり、凍結予防を確実に実施して下さい。 凍結破損で水漏れし、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>凍結の恐れがある場合は、水栓周辺の温度が氷点下にならないようにして下さい。 水栓が凍結すると部品破損し、水漏れの原因となります。配管等に保温材を巻いて下さい。<u>凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります。</u></p> 	<p>凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。(寒冷地仕様の場合) 凍結破損で水漏れし、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>水抜きコックは水抜き以外の目的で開けないで下さい。 水抜きコックをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴出して家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。また、湯側の水抜きをする場合は、十分冷めた事を確認して下さい。</p> 	<p>解氷機をご使用の場合、水栓には絶対通電しないで下さい。 水栓が発熱で破損し、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 

<p>定期的に、配管周り(特に 袖内点検口内等)の水漏れや、ガタツキが無いか確認して下さい。 劣化・磨耗等で部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>逆止弁は 3~5 年毎の早めの交換をおすすめします。 逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流する恐れがあります。また、水漏れ等予想しない事故の原因になります。</p> 	<p>可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。 放置すると故障の原因になりますので、修理を依頼して下さい。</p> 	<p>樹脂メッキ部品に鋭利な物や硬い物を当てないで下さい。メッキ面が剥れる原因になります。 剥れたメッキでけがをする恐れがありますので、早めに部品交換をして下さい。</p> 	<p>バルブやバックシムが劣化すると水漏れの原因となります。 この場合、該当部品の交換が必要です。</p> 
<p>温度調節ハンドルの温度位置を確かめて吐水して下さい。 高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p> 	<p>切替ハンドルは、ゆっくり回して下さい。 切替ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。</p> 	<p>日頃から、ときどき温度調節ハンドルを回して下さい。 温度調節ハンドルを長期回さずに使用すると機能部に水あか等が付着し、温度調節機能が損なわれる恐れがあります。</p> 	<p>高温の湯をお使いの後は必ず温度を「40」以下に戻して下さい。 次に使用する際に、いきなり高温の湯が出てやけどをする恐れがあります。</p> 	<p>温度調節ハンドルは、ゆっくり回して下さい。 温度調節ハンドルを急に回すと温度が急上昇し、やけどをする恐れがあります。</p> 
<p>お使いになる前に、吐水口(カラム)側がシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使い下さい。 間違えると、やけどをする恐れがあります。</p> 	<p>シャワー使用後は、切替ハンドルを必ず(カラム)側側に切替えて下さい。 切替ハンドルがシャワー側になっているのを気付かず、湯を出すことやけがをする恐れがあります。</p> 	<p>給湯温度は、使用する温度より 10 以上高く設定して下さい。</p> 	<p>凍結した場合は温度調節ハンドルの目盛り「40」と吐水温度が<del>あ</del>っているか確認して下さい。 凍結すると本体内の部品が破損し、設定温度がずれてやけどをする恐れがあります。</p> 	

## 水栓金具保証書

お客様	おなまえ		品名	00シリ	保証期間	から2年
	おところ			DA		
お取付店	お取付店名		保証書は、本	内容で無償修理を行うこと	保証期間中	が発生した場合は、本書
	お取付店住所			または当		修理をご依頼下さい。
お取付日		年 月 日	本保証書は、本			
お取付場所			保証期間中は無償で修理を行います。保証期間外の場合は、別途料金がかかります。お取付の際に必ずお読みください。			

SAMPLE

ミズタニバルブ工業株式会社

〒501-2257 岐阜県山形市富永 194 (0581) 52-2131